

脳卒中の早期発見・早期予防を



MRI : Optima MR360 1.5T
(GE Healthcare Japan)



脳ドックのご案内

脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などは、生命を一瞬にして奪ったり、言語障害や麻痺などの重い後遺症をもたらすことも少なくありません。

通常の間ドックでは脳卒中の危険因子は分かっても、動脈硬化の進行度、脳の病変を直接知ることはできません。

40歳を過ぎたら一度、「脳ドック」を受けてみてはいかがでしょうか？

MRI検査



脳の状態を見る検査です。

知らないうちに発症している脳梗塞、脳腫瘍などを検出します。

MRA検査



脳の血管を見る検査です。

くも膜下出血の原因となる未破裂脳動脈瘤、その他血管の異常を検出します。



図1 脳腫瘍



図2 脳動脈瘤

脳ドック検査例 ↑ →



図3 微小な脳梗塞

POINT

当院では、**脳MRI・MRA検査**と**頸動脈エコー検査**を併用し、より**精度の高い**脳ドックを受けていただけます。